



## 「ひばりが丘ロール」が人気! 地域とともに成長する スイーツ店



### 私のこだわり ものづくり

パティスリー  
ジャルダンヴェール

うえき たつや  
**植木 達也** 代表

昭和55年世田谷区生まれ  
平成29年に開業

- ◆住所: 西東京市ひばりが丘北3-7-14
- ◆電話: 042-439-8039
- ◆営業: 午前10時~午後7時30分 定休日: 水曜日

ジャルダンヴェール

**旬のフルーツを使った  
彩豊かなケーキを提供**

平成29年7月、西武池袋線ひばりが丘駅北口にオープンした「パティスリー ジャルダンヴェール」は、開店当初から行列のできる人気店となり、クリ

パティシエになる前はシェフとして活躍していた植木達也代表

「単にケーキを販売するだけでなく、お客さまがどんな状況でケーキを買って食べるのかを想像しながら作っています」

植木代表は、できる限り売り場に立ち、顧客のニーズや声を吸い上げていく。「パンはないの?」という声に

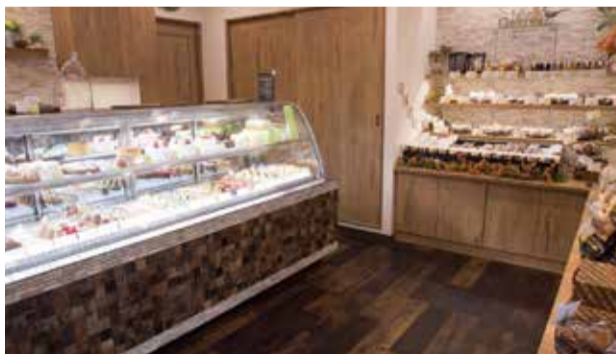
「西東京市を中心にチェーン展開する飲食店のスイーツ部門責任者だったことがあり、その頃に培った生産者とのネットワークが今も役立っています。当時、地粉は原価が高くて使えませんでした。独立を機に仕入れ始めました」と植木代表。

さらに、地域に根差した商品として「ひばりが丘ロール」を販売。良質の卵と小麦に米粉を混ぜて焼いた、しつとりと上品な生地が、たつぷりと生クリームを包み込んでいる。甘さ控えめのロールケーキは男性にも好評で、手土産として人気がある。

スマスには600台のホールケーキを売り上げた。

植木達也代表がつくるスイーツは、フルーツを大胆に使ったものや色彩豊かなものが多く、幅広い世代に支持されている。

「一番おいしいタイミング」にこだわり、桃やキウイなどは店内で追熟させてベストな状態でケーキに使用する。素材も厳選し、西東京市内の老舗ブドウ園「矢ヶ崎ぶどう園」のキウイを使うなど、地域密着店を目指して地産地消を推進する。



「ジャルダンヴェール」は「緑の庭」という意味。店名にふさわしく、店内は四季の草花があしらわれている



人気の「ひばりが丘ロール」(税込1,080円)

応えて平成30年10月から食パンの販売を開始。1日10斤限定の「プレミアム食パン」は開店後30分で売り切れる人気商品で、客足の少ない午前中の起爆剤となっている。

平成31年にはオリジナルパッケージの紅茶を展開予定。一般的なダージリンやアールグレイの他、季節のフレーバーティーも販売する。将来的にはケーキと紅茶、サンドイッチがセットになった「イングリッシュアフタヌーンティー」を扱うティールームも検討している。

「新作ケーキを毎月作り、地域の方がいつ来店しても季節を感じ、「選ぶ楽しさ」を味わえるようにしています。地域の要望にも応えながら、少しずつ新しいことにも挑戦していきたいです」と植木代表は笑顔で語る。

### 西東京市ビジネスプランコンテスト2018 公開プレゼンテーション(最終審査会)を開催しました!



17号でお知らせした、ビジネスプランコンテストが1月25日に開催されました。昨年8月の応募開始から約半年。1次審査、2次審査を通過した8名による、熱きプレゼンテーションが繰り広げられました。西東京市の新しいビジネス誕生にぜひご注目ください!

グランプリ **前川 美希子** 氏  
PILATES WELLBEING Mplus

「ピラティス理論に基づく正しいトレーニング方法」と「食事・運動・睡眠等と身体メカニズムの正しい知識」及び「継続するための仕組み」を提供し、「妊娠前よりも引き締まった美ボディ」の実現をサポートする。



準グランプリ **野田 祥代** 氏  
あいプラネット

移動式プラネタリウム機材を持って、依頼主のもとに星空と宇宙を届ける。限りなく広い宇宙とその片隅にある地球を俯瞰する体験、その上に存在する命を見つめる機会を提供する。



結果の詳細は、専用ホームページへ!  
西東京市ビジネスプランコンテスト